

中部運輸局自動車交通部

令和5年8月22日
定例記者懇談会発表

同時発表 静岡県記者クラブ、福井県記者クラブ

<お問い合わせ先>
中部運輸局自動車交通部
貨物課 五條、石野
TEL 052-952-8037

トラック事業の2024年問題セミナー

～トラック事業者・荷主企業を対象にセミナーを開催します～

令和6年4月から、ドライバーの時間外労働の上限規制が適用され労働環境の改善が期待される一方、輸送能力が約14%不足する可能性があるという、いわゆる「2024年問題」が指摘されています。

このため、荷主企業と運送事業者の連携強化・理解を深めることを目的に「トラック事業の2024年問題」についてのセミナーを三重県及び静岡県において、下記のとおり開催しますのでお知らせします。

記

① 運べない届かない危機 物流クライシス2024

1. 日 時：令和5年9月8日（金）13時30分～16時00分

2. 場 所：三重県総合文化センター 小ホール

3. プログラム：

(1) 運べない届かない危機・・・物流の2024年問題を考える

経済産業省 商務サービスグループ 物流企画室長 中野 剛志 氏

(2) 持続可能な物流の実現に向けて・・・今できること

株式会社NX総合研究所 常務取締役 大島 弘明 氏

4. 主 催：三重運輸支局、三重労働局、三重県トラック協会

後 援：三重県商工会議所連合会、三重県商工会連合会、三重県中小企業団体中央会

5. 連絡先：TEL:059-234-8411

三重運輸支局 輸送監査担当 鈴木、太田

② どうなる物流 2024年問題セミナー

～持続可能な物流のために荷主企業ができること～

1. 日 時：令和5年9月19日（火）13時30分～15時00分
2. 場 所：ホテルクラウンパレス浜松 4階「芙蓉の間」及びWEBによる同時配信
3. プログラム：
 - (1) 経済インフラ「物流」維持のために荷主に取り組んでいただきたいこと
立教大学 経済学部経済政策学科 教授 首藤 若菜 氏
 - (2) 物流業界の現状・取組み
静岡県トラック協会西部支部 支部長 渡辺 次彦 氏
 - (3) 荷主企業事例紹介
ソフトプレ工業株式会社 代表取締役 前嶋 宏明 氏
4. 主 催：浜松商工会議所運輸部会
共 催：静岡運輸支局、静岡労働局、静岡県トラック協会
5. 連 絡 先：TEL:054-261-1191
静岡運輸支局 輸送監査担当 原田、吉田

※セミナーの申込みやお問い合わせ先については、別紙をご覧ください。

物流の2024年問題

トラック輸送をご利用の 荷主企業様 向け 説明会
企業物流/宅配物流を担うトラック事業者様 向け 説明会

運べない 届かない危機 物流クライシス2024

定員250名
参加無料

物流の今と今後の方向性を知り、課題解決に向けた
一歩を踏み出そう・・・今できることから考える

令和5年 **9月8日(金)** 三重県総合文化センター 小ホール
13:30～ 津市一身田上津部田1234番地

13:30 開始、挨拶

13:40 説明会 (16:00 終了予定)

第1部 運べない 届かない危機 ・・・物流の2024年問題を考える

経済産業省 商務サービスグループ
物流企画室長 中野剛志 様 (60分程)

第2部 持続可能な物流の実現に向けて ・・・今できること

株式会社N×総合研究所 常務取締役 大島弘明 様 (60分程)

まとめ 国土交通省 (取引環境改善三重県協議会)



●お願い 1事業者様あたりお一人さま以上のご参加をお勧めします。

- ・トラック輸送をご利用いただく側の企業様は、お取引のある運送事業者様にもお声かけ下さい。
- ・トラック事業者様は、荷主企業様(発荷主様・着荷主様)をお誘いになり、ご一緒に参加いただけますと幸いです。

●参加お申込み

お申込み二次元コード →

二次元コードまたは裏面FAXで8月27日までにお申し込み下さい



主催: 国土交通省三重運輸支局、厚生労働省三重労働局、一般社団法人三重県トラック協会 (トラック輸送における取引環境・後援: 三重県商工会議所連合会、三重県商工会連合会、三重県中小企業団体中央会 労働時間改善三重県協議会)

物流の2024年問題

物流は、国民生活や経済活動を支える不可欠な社会インフラです。持続可能な物流について皆で考え、日本の物流が滞らない状況を作っていただくために、トラック輸送をご利用の荷主企業様に向け、また企業物流/宅配物流を担うトラック運送事業者様に向けての説明会「運べない 届かない危機/物流クライシス2024」を開催いたします。今後の方向性を知っていただき、課題解決に向けた一步を踏み出すために、今できることは何か、事例も交えての説明会です。ぜひ、多くの企業の皆様が参加いただきますようご案内いたします。

物流産業を魅力ある職場とするため、トラック輸送の働き方改革として、2024年度からドライバーの時間外労働の上限規制(年960時間上限 労働基準法)が適用されます。

この 時間外労働の上限規制に合わせ「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」(大臣告示)も改正され、拘束時間、休憩時間等の労働条件の向上が必要となりました。

このトラック輸送での働き方改革は、荷主企業様、物流事業者様(運送・倉庫等)、一般消費者様等のご理解/ご協力が必要となります。

今のままの状況では 国民生活や経済活動に不可欠な物資が、この先スムーズに運べなくなる事態が起きかねず、2024年から日本の物流が停滞することが懸念されています。

これが「物流の2024年問題」です。

国が設置した「持続可能な物流の実現に向けた検討会」では、何も対策を行わなかった場合には、営業用トラックの輸送能力が2024年には14.2%、さらに2030年には34.1%不足する可能性があるとして試算されています。

この問題は、政府・行政も重要課題と捉え、3月に「我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議」が設置され、6月には「物流革新に向けた政策パッケージ」が示されました。

円滑な経済活動や平穏な国民生活のために、持続可能な物流の構築が喫緊の重要課題であるとした、総合的な重要政策となります。

これら政策の内容についてもこの説明会でお伝えいたします。

(1)商慣行を見直す (2)物流を効率化する (3)荷主様・消費者様も行動を変える

これらにどう取り組むか。2024年は 荷主企業様、物流事業者様(運送・倉庫等)、一般消費者様が協力し、日本の物流を支えるために行動する年となります。

問題の期限まであと半年です。各企業様においては関係者様と一緒に、勉強いただき、これからについて考える機会として頂けると幸いです。

**運べない届かない危機
9/8 物流クライシス2024**

二次元コード または FAX **059-225-2095**
にて 8月27日(日)までに **お申込み下さい**

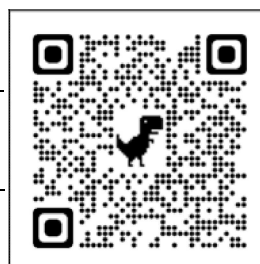
お申込み①

お申込み②

会社名 _____

人数と
参加代表者 _____

電話
FAX _____



*令和5年9月8日(金)13:30~三重県総合文化センター 小ホール

「荷物が届かなくなる」は、本当か？

どうなる物流

参加
無料

2024年問題セミナー

～持続可能な物流のために荷主企業ができること～

昨今、「物流の2024年問題」がクローズアップされています。

これはトラックドライバーの時間外労働の上限が年960時間に制限されることにより発生する諸問題のことを指し、荷主にとってこれまで通りの物流が維持できなくなる可能性があるため、日本経済を大きく揺るがす問題として警鐘が鳴らされています。

本セミナーでは、物流の2024年問題に対する具体的な取組事例の紹介を交え、運送事業者と荷主企業が将来に向けて持続的に良好な関係を構築するヒントをご紹介します。

PART
1

特別
講演
50分

経済インフラ「物流」維持のために 荷主に取り組んでいただきたいこと



講師 立教大学 経済学部経済政策学科 教授 首藤 若菜氏

立教大学経済学部教授。専門は労使関係論、女性労働論。

主要業績：『雇用か資金か 日本の選択』（筑摩選書、2022年）、『物流危機は終わらない 暮らしを支える労働のゆくえ』（岩波新書、2018年）など。

改善基準告示トフツ作業部会（労働政策審議会・労働条件分科会自動車運転者労働時間等専門委員会）、経産省・国交省・農水省「持続可能な物流の実現にむけた検討会」などの公益委員を務める。

PART
2

物流業界の 現状・取組み

（一社）静岡県トラック協会西部支部
支部長 渡辺 次彦氏

PART
3

荷主企業 事例紹介

ソフトプレ工業株式会社
代表取締役 前嶋 宏明氏

2023 **9.19** 火
13:30～15:00

会場

ホテルクラウンパレス浜松
4階「芙蓉の間」

定員

150名（先着順）
WEB同時配信

お申し込みは
こちらから



全力投球！地域の元気と未来のために
浜松商工会議所
The Hamamatsu Chamber of Commerce and Industry

お問い合わせ

浜松商工会議所会員共済課

TEL 053-452-1113 / E-mail: kaiin@hamamatsu-cci.or.jp